

5
建具
改修
工事

①改修工法

・7Mニシ製建具（・かぶせ工法 ・撤去工法）（5.1.3）
・樹脂製建具（・かぶせ工法 ・撤去工法）
○鋼製建具
・外部（・かぶせ工法 ・撤去工法（・引き抜き工法 ・ハツリ工法））
・内部（・かぶせ工法 ○撤去工法（○引き抜き工法 ・ハツリ工法））
・鋼製軽量建具（・かぶせ工法 ・撤去工法（・引き抜き工法 ・ハツリ工法））
・ステンレス製建具（・かぶせ工法 ・撤去工法（・引き抜き工法 ・ハツリ工法））

2見本の製作等

建具見本の製作 ・行う（建具符号： ）（5.1.5）
建具見本の程度 ・工事に使用するものとして、あらかじめ製作する
・納まり等が分かる程度のもの
特殊な建具の仮組 ・行う（建具符号： ）

3防犯建物部品

・適用する（※建具表による ・ ）（5.1.7）

4アルミニウム製建具

外部に面する建具（5.2.2）（表5.2.1）（表5.2.2）

種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み	施工箇所
・A種	S-4	A-3	W-4	70mm	
※B種	S-5				
・C種	S-6	A-4	W-5	100mm	

表面処理

外部に面する建具 ・B-1種 ・B-2種 ・
皮膜等の種類（※改修標準仕様書表5.2.2による ・ ）
着色（・アンバー ・ブロンズ ・ブラックス ・ステンカラー）
屋内の建具 ・C-1種 ・C-2種 ・
皮膜等の種類（※改修標準仕様書表5.2.2による ・ ）
着色（・アンバー ・ブロンズ ・ブラックス ・ステンカラー）
結露水の処理方法 ・図示 ・
水切り板、ぜん板 ・図示 ・

5網戸等

種類	材種	線径	網目
・防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス（SUS316）製	※0.25mm以上 ・	・16メッシュ ・18メッシュ
・防鳥網	ステンレス（SUS304）線材	1.5mm	網目寸法 15mm

6樹脂製建具

外部に面する建具（5.3.2）（表5.3.1）（表5.3.2）（表5.3.3）

種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み	施工箇所
・A種	S-4		W-4	建具表による	
・B種	S-5	A-4	W-5		
・C種	S-6				

防音ドアレット・防音サッシ
・適用する（適用建具 ※図示） 遮音性の等級（・T-1 ・T-2）
断熱ドアレット・断熱サッシ
・適用する（適用建具 ※図示） 断熱性の等級（・H-4 ・H-5）
表面色 ※標準色 ・特注色
水切り板、ぜん板 ※図示 ・
ガラス ※複層ガラス ・

7鋼製建具

外部に面する鋼製建具の耐風圧性 ・S-4 ・S-5 ・S-6 ・（5.4.2）（表5.2.1）
簡易気密型ドアレット ・適用する（適用箇所 ※図示）
鋼板

材料	めっき付着量	厚さ
・JIS G 3302（溶融亜鉛めっき鋼板）※Z12又はF12 ・	標準仕様書表16.4.2	
・JIS G 3317（溶融亜鉛-5%Alニッケル合金めっき鋼板）※Y08 ・		

⑧鋼製軽量建具

戸の鋼板 ※亜鉛めっき鋼板 ・ビニル被覆鋼板 ・カー鋼板（5.5.3）
召合せ、縦小口包み板等の材質
※鋼板 ・ステンレス鋼板 ・7Mニシ合金押出成形
簡易気密ドアレット ・適用する（適用箇所※図示）
防音ドアレット、防音サッシ ・適用する 遮音性の等級（ ）
断熱ドアレット、断熱サッシ
・適用する 断熱性の等級（ ）
耐震ドアレット ・適用する 面内変形追随性の等級（ ）

9ステンレス製建具

外部に面する鋼製建具の耐風圧性 ※S-4 ・S-5 ・S-6 ・（5.6.2）
ステンレス鋼板（屋外） ・SUS304 ・SUS430J1L ・SUS443J1（5.6.3）
ステンレス鋼板（屋内） ・SUS304 ・SUS430J1L ・SUS443J1 ・SUS430（5.6.3）
表面仕上げ ※HL仕上げ ・鏡面仕上げ ・（5.6.4）
ステンレス鋼板の曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ（5.6.5）

10建具用金物

金物の種類・見え掛り部の材質等 ※改修標準仕様書5.7.1による
樹脂製建具に使用する丁番 ※改修標準仕様書表5.7.3による
握り玉、レバーハンドル、押板類、クレットの取付位置 建具表による
・錠前類【シリンダ錠及びリッパ錠本締り錠】
（品質・性能・試験方法）建築材料等品質性能表による
・錠前類【レバーハンドル】
（性能・試験方法）建築材料等品質性能表による
・ローザ類
（品質・性能・試験方法）建築材料等品質性能表による

⑪鍵

マスターキー ・製作する ○既存のマスターキーに合わせる（5.7.4）
その他の鍵 ※3本1組 ・
鍵箱 ・有 ○無

12自動ドア開閉装置

（5.8.2～3）（表5.8.1～3）		
自動ドア開閉装置の性能	防錆	センサーの種類
・DSLD-1 ・DSLD-2 ・SSLD-1 ・SSLD-2 ・SWD-1 ・SWD-2 ・図示	・適用する	・マトリックス電波スイッチ ・光線（反射）スイッチ ・熱線スイッチ ・音波スイッチ ・光電スイッチ ・電波スイッチ ・タッチスイッチ ・押しボタンスイッチ ・ペダルスイッチ ・多機能便所スイッチ

凍結防止措置 ・行う（※建具表による） ・行わない
（品質・性能・試験方法）建築材料等品質性能表による

⑬自閉式上吊り引戸装置

（性能）※ 改修標準仕様書表5.9.1による ・（5.9.3）
（試験方法）建築材料等品質性能表による

14重量シャッター

シャッターの種類 ・一般重量シャッター 耐風圧強度（ ）N/m2（5.10.2）
・外壁用防火シャッター 耐風圧強度（ ）N/m2
・屋内用防火シャッター
・屋内用防煙シャッター
開閉機能による種類 ※上部電動式（手動併用） ・上部手動式（5.10.2）（表5.10.1）
スラットの材質 ※鋼板の種類
・JIS G 3302（溶融亜鉛めっき鋼板）
・JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき鋼板）
めっきの付着量 ※Z12またはF12

15軽量シャッター

開閉形式 ※手動式 ・上部電動式（手動併用）（5.11.2）（表5.11.1）
耐風圧強度（ ）N/m2（5.11.2）
スラットの材質 ・JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき鋼板）
めっき付着量（※Z06またはF06 ・ ）
・JIS G 3322（塗装溶融55%Znニッケル-亜鉛合金めっき鋼板）
めっき付着量（※AZ90 ・ ）
スラットの形状 ・インターロック型 ・オーバーラッピング型（5.11.3～4）

16オーバーヘッドドア

セクション材料による区分	開閉方式による区分	収納形式による区分	ガイドレールの材質
※スチールタイプ ・アルミニウムタイプ ・ファイバーグラスタイプ	※パランス式 ・チェーン式 ・電動式	・スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・バネ付形	※溶融亜鉛めっき鋼板 ・ステンレス鋼板

耐風圧区分（・125 ・100 ・75 ・50）Pa

⑰ガラス

種類・性能等 ※建具表による
ガラスの留め材及び溝の大きさ（5.13.2～3）

建具の種類	ガラス留め材	ガラス溝の大きさ（mm）
7Mニシ型製	※シーリング材 ・ガスクラップ ・クレイジングチャンネル形 ・	※（表5.13.1）による ・図示
鋼製及び鋼製軽量	※シーリング材	※（表5.13.1）による
ステンレス製	※シーリング材	※（表5.13.1）による

（5.13.5）

表面形状	呼び寸法	厚さ	色調	目地幅（mm）	伸縮調整目地（mm）	防火性能
正方形	125×125	80	・ラ ・乳白	※8～15	※6mm以下	※無し ・有り
	・160×160	・95	・125	・15～25	※15以下	
	・200×200	・95	・125	・	・10～25	・図示
	・320×320	95	・	・	・	
長方形	250×125	80	・	・	※6以上	
	・320×160	95	・	・	・	

曲面積みの曲率半径は、ガラスの幅の幅寸法の10倍以上とする。
壁面金属枠及び補強材 ・設ける（形状 ※図示 ・ ）
化粧目地材料の色（ ）
金属製化粧ガラス 材質 ・ステンレス製 ・7Mニシ型製
寸法 ※図示 ・
形状 ※図示 ・

工法

建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法
※適用する（建築基準法に基づき定まる風圧力の（・1 ・1.15 ・1.3）倍の風圧力に対応した工法）
・適用しない ※ガラスの製造所の仕様による ・

18ガラス用フィルム

種類	各性能による区分（JIS A 5759）	張り面	防火認定	備考
・日射調整フィルム（SC）	・A ・B ・C	※内張り ・外張り	・有 ・無	製造所等 JIS A 5759によるもの
・ガラス飛散防止フィルム（GS）	・A ・B			ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外
・ガラス貫通防止フィルム（SF）	・A ・B			・第三種

6
内装
改修
工事

①改修範囲

既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁及び床の改修範囲（6.1.3）
※ 壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ○ 図示
天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井の改修範囲
※ 壁面より両側 600mm 程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ○ 図示
天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修
※ 既存のまま ・ 図示

2既存床の撤去並びに下地補修

ビニル床シート等の除去（6.2.2）
浮き、欠損部などによる下地材料の撤去 ※行う ・行わない

③既存壁の撤去並びに下地補修

合成樹脂塗床の除去 ・機械的除去工法 ・目荒し工法
改修後の床の清掃 ※行う（※改修端部より1m程度 ・図示） ・行わない
間仕切り壁撤去に伴う他の構造体の補修（4.4.9）（6.3.2）
・材料塗塗り（塗り厚25mmを超える場合の補強 ・行う） ・図示

4木下地

表面仕上げる種別	適用箇所
・A種	
※B種	
・C種	
・D種	

5製材

※県内産木材 ・製材の日本農林規格 ・市販品（6.5.2）（表6.5.2）
・適用樹種（・杉 ・松）
・県内産木材の適用がない場合でも可能な範囲で県内産木材の使用に動めること
・報告：静岡県産材証明制度の「県産材販売管理票」により報告すること
※県内産木材の適用がある場合は、代用樹種の使用はできない
※合法的に生産された木材を使用すること。
・報告：木材・木製品の合法性、持続可能性の証明のためのガイドライン（平成18年2月15日林野庁作成）に準拠した証明書により報告すること
現場搬入時の木材の含水率 ※A種 ・B種
保存処理木材 ・使用する（使用箇所 ）
間伐材等 ・使用する（使用箇所 ）

7
造作用
単板
積層材

ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・第三種（6.5.2）
「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材

施工箇所	厚さ（mm）	表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用
		・有り（加工・天然木加工・塗装加工） ・無し（等級： ）	・適用する ・適用しない	・

「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材

施工箇所	厚さ（mm）	表面の化粧加工	防虫処理	含水率	間伐材等の適用
		・有り（加工・天然木加工・塗装加工） ・無し（等級： ）	・適用する ・適用しない	※14%以下	・

ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・第三種（6.5.2）
・普通適合板

施工箇所	厚さ（mm）	表板の種類	接着の程度	板面の品質	防虫処理	難燃処理	防火処理	間伐材等の適用
	※5.5		※1類・2類	広葉樹※2等以上・1等針葉樹※C-D以上	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない	・

・構造用合板

施工箇所	厚さ（mm）	等級	表板の種類	接着の程度	板面の品質	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用
	※12	※2級以上・1級		※1類・特類	・	・適用する ・適用しない	・適用する（ ） ・適用しない	・

8
床張り
用合板等

ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・第三種（6.5.2）
・普通適合板

施工箇所	厚さ（mm）	表板の種類	接着の程度	板面の品質	防虫処理	難燃処理	防火処理	間伐材等の適用
	※5.5		※1類・2類	広葉樹※2等以上・1等針葉樹※C-D以上	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない	・

・構造用合板

施工箇所	厚さ（mm）	等級	表板の種類	接着の程度	板面の品質	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用
	※12	※2級以上・1級		※1類・特類	・	・適用する ・適用しない	・適用する（ ） ・適用しない	・

9
床
改修
工事

①改修工法

・7Mニシ製建具（・かぶせ工法 ・撤去工法）（5.1.3）
・樹脂製建具（・かぶせ工法 ・撤去工法）
○鋼製建具
・外部（・かぶせ工法 ・撤去工法（・引き抜き工法 ・ハツリ工法））
・内部（・かぶせ工法 ○撤去工法（○引き抜き工法 ・ハツリ工法））
・鋼製軽量建具（・かぶせ工法 ・撤去工法（・引き抜き工法 ・ハツリ工法））
・ステンレス製建具（・かぶせ工法 ・撤去工法（・引き抜き工法 ・ハツリ工法））

2見本の製作等

建具見本の製作 ・行う（建具符号： ）（5.1.5）
建具見本の程度 ・工事に使用するものとして、あらかじめ製作する
・納まり等が分かる程度のもの
特殊な建具の仮組 ・行う（建具符号： ）

3防犯建物部品

・適用する（※建具表による ・ ）（5.1.7）

4アルミニウム製建具

外部に面する建具（5.2.2）（表5.2.1）（表5.2.2）

種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み	施工箇所
・A種	S-4	A-3	W-4	70mm	
※B種	S-5				
・C種	S-6	A-4	W-5	100mm	

表面処理

外部に面する建具 ・B-1種 ・B-2種 ・
皮膜等の種類（※改修標準仕様書表5.2.2による ・ ）
着色（・アンバー ・ブロンズ ・ブラックス ・ステンカラー）
屋内の建具 ・C-1種 ・C-2種 ・
皮膜等の種類（※改修標準仕様書表5.2.2による ・ ）
着色（・アンバー ・ブロンズ ・ブラックス ・ステンカラー）
結露水の処理方法 ・図示 ・
水切り板、ぜん板 ・図示 ・

5網戸等

種類	材種	線径	網目
・防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス（SUS316）製	※0.25mm以上 ・	・16メッシュ ・18メッシュ
・防鳥網	ステンレス（SUS304）線材	1.5mm	網目寸法 15mm

6樹脂製建具

外部に面する建具（5.3.2）（表5.3.1）（表5.3.2）（表5.3.3）

種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み	施工箇所
・A種	S-4		W-4	建具表による	
・B種	S-5	A-4	W-5		
・C種	S-6				

防音ドアレット・防音サッシ
・適用する（適用建具 ※図示） 遮音性の等級（・T-1 ・T-2）
断熱ドアレット・断熱サッシ
・適用する（適用建具 ※図示） 断熱性の等級（・H-4 ・H-5）
表面色 ※標準色 ・特注色
水切り板、ぜん板 ※図示 ・
ガラス ※複層ガラス ・

7鋼製建具

外部に面する鋼製建具の耐風圧性 ・S-4 ・S-5 ・S-6 ・（5.4.2）（表5.2.1）
簡易気密型ドアレット ・適用する（適用箇所 ※図示）
鋼板

材料	めっき付着量	厚さ
・JIS G 3302（溶融亜鉛めっき鋼板）※Z12又はF12 ・	標準仕様書表16.4.2	
・JIS G 3317（溶融亜鉛-5%Alニッケル合金めっき鋼板）※Y08 ・		

⑧鋼製軽量建具

戸の鋼板 ※亜鉛めっき鋼板 ・ビニル被覆鋼板 ・カー鋼板（5.5.3）
召合せ、縦小口包み板等の材質
※鋼板 ・ステンレス鋼板 ・7Mニシ合金押出成形
簡易気密ドアレット ・適用する（適用箇所※図示）
防音ドアレット、防音サッシ ・適用する 遮音性の等級（ ）
断熱ドアレット、断熱サッシ
・適用する 断熱性の等級（ ）
耐震ドアレット ・適用する 面内変形追随性の等級（ ）

9ステンレス製建具

外部に面する鋼製建具の耐風圧性 ※S-4 ・S-5 ・S-6 ・（5.6.2）
ステンレス鋼板（屋外） ・SUS304 ・SUS430J1L ・SUS443J1（5.6.3）
ステンレス鋼板（屋内） ・SUS304 ・SUS430J1L ・SUS443J1 ・SUS430（5.6.3）
表面仕上げ ※HL仕上げ ・鏡面仕上げ ・（5.6.4）
ステンレス鋼板の曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ（5.6.5）

10建具用金物

金物の種類・見え掛り部の材質等 ※改修標準仕様書5.7.1による
樹脂製建具に使用する丁番 ※改修標準仕様書表5.7.3による
握り玉、レバーハンドル、押板類、クレットの取付位置 建具表による
・錠前類【シリンダ錠及びリッパ錠本締り錠】
（品質・性能・試験方法）建築材料等品質性能表による
・錠前類【レバーハンドル】
（性能・試験方法）建築材料等品質性能表による
・ローザ類
（品質・性能・試験方法）建築材料等品質性能表による

⑪鍵

マスターキー ・製作する ○既存のマスターキーに合わせる（5.7.4）
その他の鍵 ※3本1組 ・
鍵箱 ・有 ○無

12自動ドア開閉装置

（5.8.2～3）（表5.8.1～3）		
自動ドア開閉装置の性能	防錆	センサーの種類
・DSLD-1 ・DSLD-2 ・SSLD-1 ・SSLD-2 ・SWD-1 ・SWD-2 ・図示	・適用する	・マトリックス電波スイッチ ・光線（反射）スイッチ ・熱線スイッチ ・音波スイッチ ・光電スイッチ ・電波スイッチ ・タッチスイッチ ・押しボタンスイッチ ・ペダルスイッチ ・多機能便所スイッチ

凍結防止措置 ・行う（※建具表による） ・行わない
（品質・性能・試験方法）建築材料等品質性能表による

⑬自閉式上吊り引戸装置

（性能）※ 改修標準仕様書表5.9.1による ・（5.9.3）
（試験方法）建築材料等品質性能表による

10
改修
工事

①改修工法

・7Mニシ製建具（・かぶせ工法 ・撤去工法）（5.1.3）
・樹脂製建具（・かぶせ工法 ・撤去工法）
○鋼製建具
・外部（・かぶせ工法 ・撤去工法（・引き抜き工法 ・ハツリ工法））
・内部（・かぶせ工法 ○撤去工法（○引き抜き工法 ・ハツリ工法））
・鋼製軽量建具（・かぶせ工法 ・撤去工法（・引き抜き工法 ・ハツリ工法））
・ステンレス製建具（・かぶせ工法 ・撤去工法（・引き抜き工法 ・ハツリ工法））

2見本の製作等

建具見本の製作 ・行う（建具符号： ）（5.1.5）
建具見本の程度 ・工事に使用するものとして、あらかじめ製作する
・納まり等が分かる程度のもの
特殊な建具の仮組 ・行う（建具符号： ）

3防犯建物部品

・適用する（※建具表による ・ ）（5.1.7）

4アルミニウム製建具

外部に面する建具（5.2.2）（表5.2.1）（表5.2.2）

種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み	施工箇所
・A種	S-4	A-3	W-4	70mm	
※B種	S-5				
・C種	S-6	A-4	W-5	100mm	

表面処理

外部に面する建具 ・B-1種 ・B-2種 ・
皮膜等の種類（※改修標準仕様書表5.2.2による ・ ）
着色（・アンバー ・ブロンズ ・ブラックス ・ステンカラー）
屋内の建具 ・C-1種 ・C-2種 ・
皮膜等の種類（※改修標準仕様書表5.2.2による ・ ）
着色（・アンバー ・ブロンズ ・ブラックス ・ステンカラー）
結露水の処理方法 ・図示 ・
水切り板、ぜん板 ・図示 ・

5網戸等

種類	材種	線径	網目
・防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス（SUS316）製	※0.25mm以上 ・	・16メッシュ ・18メッシュ
・防鳥網	ステンレス（SUS304）線材	1.5mm	網目寸法 15mm

6樹脂製建具

外部に面する建具（5.3.2）（表5.3.1）（表5.3.2）（表5.3.3）

種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み	施工箇所
・A種	S-4		W-4	建具表による	
・B種	S-5	A-4	W-5		
・C種	S-6				

防音ドアレット・防音サッシ
・適用する（適用建具 ※図示） 遮音性の等級（・T-1 ・T-2）
断熱ドアレット・断熱サッシ
・適用する（適用建具 ※図示） 断熱性の等級（・H-4 ・H-5）
表面色 ※標準色 ・特注色
水切り板、ぜん板 ※図示 ・
ガラス ※複層ガラス ・

7鋼製建具

外部に面する鋼製建具の耐風圧性 ・S-4 ・S-5 ・S-6 ・（5.4.2）（表5.2.1）
簡易気密型ドアレット ・適用する（適用箇所 ※図示）
鋼板

材料	めっき付着量	厚さ
・JIS G 3302（溶融亜鉛めっき鋼板）※Z12又はF12 ・	標準仕様書表16.4.2	
・JIS G 3317（溶融亜鉛-5%Alニッケル合金めっき鋼板）※Y08 ・		

⑧鋼製軽量建具

戸の鋼板 ※亜鉛めっき鋼板 ・ビニル被覆鋼板 ・カー鋼板（5.5.3）
召合せ、縦小口包み板等の材質
※鋼板 ・ステンレス鋼板 ・7Mニシ合金押出成形
簡易気密ドアレット ・適用する（適用箇所※図示）
防音ドアレット、防音サッシ ・適用する 遮音性の等級（ ）
断熱ドアレット、断熱サッシ
・適用する 断熱性の等級（ ）
耐震ドアレット ・適用する 面内変形追随性の等級（ ）

9ステンレス製建具

外部に面する鋼製建具の耐風圧性 ※S-4 ・S-5 ・S-6 ・（5.6.2）
ステンレス鋼板（屋外） ・SUS304 ・SUS430J1L ・SUS443J1（5.6.3）
ステンレス鋼板（屋内） ・SUS304 ・SUS430J1L ・SUS443J1 ・SUS430（5.6.3）
表面仕上げ ※HL仕上げ ・鏡面仕上げ ・（5.6.4）
ステンレス鋼板の曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ（5.6.5）

10建具用金物

金物の種類・見え掛り部の材質等 ※改修標準仕様書5.7.1による
樹脂製建具に使用する丁番 ※改修標準仕様書表5.7.3による
握り玉、レバーハンドル、押板類、クレットの取付位置 建具表による
・錠前類【シリンダ錠及びリッパ錠本締り錠】
（品質・性能・試験方法）建築材料等品質性能表による
・錠前類【レバーハンドル】
（性能・試験方法）建築材料等品質性能表による
・ローザ類
（品質・性能・試験方法）建築材料等品質性能表による

⑪鍵

マスターキー ・製作する ○既存のマスターキーに合わせる（5.7.4）
その他の鍵 ※3本1組 ・
鍵箱 ・有 ○無

12自動ドア開閉装置

（5.8.2～3）（表5.8.1～3）		
自動ドア開閉装置の性能	防錆	センサーの種類
・DSLD-1 ・DSLD-2 ・SSLD-1 ・SSLD-2 ・SWD-1 ・SWD-2 ・図示	・適用する	・マトリックス電波スイッチ ・光線（反射）スイッチ ・熱線スイッチ ・音波スイッチ ・光電スイッチ ・電波スイッチ ・タッチスイッチ ・押しボタンスイッチ ・ペダルスイッチ ・多機能便所スイッチ

凍結防止措置 ・行う（※建具表による） ・行わない
（品質・性能・試験方法）建築材料等品質性能表による

⑬自閉式上吊り引戸装置

（性能）※ 改修標準仕様書表5.9.1による ・（5.9.3）
（試験方法）建築材料等品質性能表による

11
改修
工事

①改修工法

・7Mニシ製建具（・かぶせ工法 ・撤去工法）（5.1.3）
・樹脂製建具（・かぶせ工法 ・撤去工法）
○鋼製建具
・外部（・かぶせ工法 ・撤去工法（・引き抜き工法 ・ハツリ工法））
・内部（・かぶせ工法 ○撤去工法（○引き抜き工法 ・ハツリ工法））
・鋼製軽量建具（・かぶせ工法 ・撤去工法（・引き抜き工法 ・ハツリ工法））
・ステンレス製建具（・かぶせ工法 ・撤去工法（・引き抜き工法 ・ハツリ工法））

2見本の製作等

建具見本の製作 ・行う（建具符号： ）（5.1.5）
建具見本の程度 ・工事に使用するものとして、あらかじめ製作する
・納まり等が分かる程度のもの
特殊な建具の仮組 ・行う（建具符号： ）

3防犯建物部品

・適用する（※建具表による ・ ）（5.1.7）

4アルミニウム製建具

外部に面する建具（5.2.2）（表5.2.1）（表5.2.2）

種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み	施工箇所
・A種	S-4	A-3	W-4	70mm	
※B種	S-5				
・C種	S-6	A-4	W-5	100mm	

表面処理

外部に面する建具 ・B-1種 ・B-2種 ・
皮膜等の種類（※改修標準仕様書表5.2.2による ・ ）
着色（・アンバー ・ブロンズ ・ブラックス ・ステンカラー）
屋内の建具 ・C-1種 ・C-2種 ・
皮膜等の種類（※改修標準仕様書表5.2.2による ・ ）
着色（・アンバー ・ブロンズ ・ブラックス ・ステンカラー）
結露水の処理方法 ・図示 ・
水切り板、ぜん板 ・図示 ・

5網戸等

種類	材種	線径	網目
・防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス（SUS316）製	※0.25mm以上 ・	・16メッシュ ・18メッシュ
・防鳥網	ステンレス（SUS304）線材	1.5mm	網目寸法 15mm

6樹脂製建具

外部に面する建具（5.3.2）（表5.3.1）（表5.3.2）（表5.3.3）

種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み	施工箇所
・A種	S-4		W-4	建具表による	
・B種	S-5	A-4	W-5		
・C種	S-6				

防音ドアレット・防音サッシ
・適用する（適用建具 ※図示） 遮音性の等級（・T-1 ・T-2）
断熱ドアレット・断熱サッシ
・適用する（適用建具 ※図示） 断熱性の等級（・H-4 ・H-5）
表面色 ※標準色 ・特注色
水切り板、ぜん板 ※図示 ・
ガラス ※複層ガラス ・

7鋼製建具

外部に面する鋼製建具の耐風圧性 ・S-4 ・S-5 ・S-6 ・（5.4.2）（表5.2.1）
簡易気密型ドアレット ・適用する（適用箇所 ※図示）
鋼板

材料	めっき付着量	厚さ
・JIS G 3302（溶融亜鉛めっき鋼板）※Z12又はF12 ・	標準仕様書表16.4.2	
・JIS G 3317（溶融亜鉛-5%Alニッケル合金めっき鋼板）※Y08 ・		

⑧鋼製軽量建具

戸の鋼板 ※亜鉛めっき鋼板 ・ビニル被覆鋼板 ・カー鋼板（5.5.3）
召合せ、縦小口包み板等の材質
※鋼板 ・ステンレス鋼板 ・7Mニシ合金押出成形
簡易気密ドアレット ・適用する（適用箇所※図示）
防音ドアレット、防音サッシ ・適用する 遮音性の等級（ ）
断熱ドアレット、断熱サッシ
・適用する 断熱性の等級（ ）
耐震ドアレット ・適用する 面内変形追随性の等級（ ）

9ステンレス製建具

外部に面する鋼製建具の耐風圧性 ※S-4 ・S-5 ・S-6 ・（5.6.2）
ステンレス鋼板（屋外） ・SUS304 ・SUS430J1L ・SUS443J1（5.6.3）
ステンレス鋼板（屋内） ・SUS304 ・SUS430J1L ・SUS443J1 ・SUS430（5.6.3）
表面仕上げ ※HL仕上げ ・鏡面仕上げ ・（5.6.4）
ステンレス鋼板の曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ（5.6.5）</